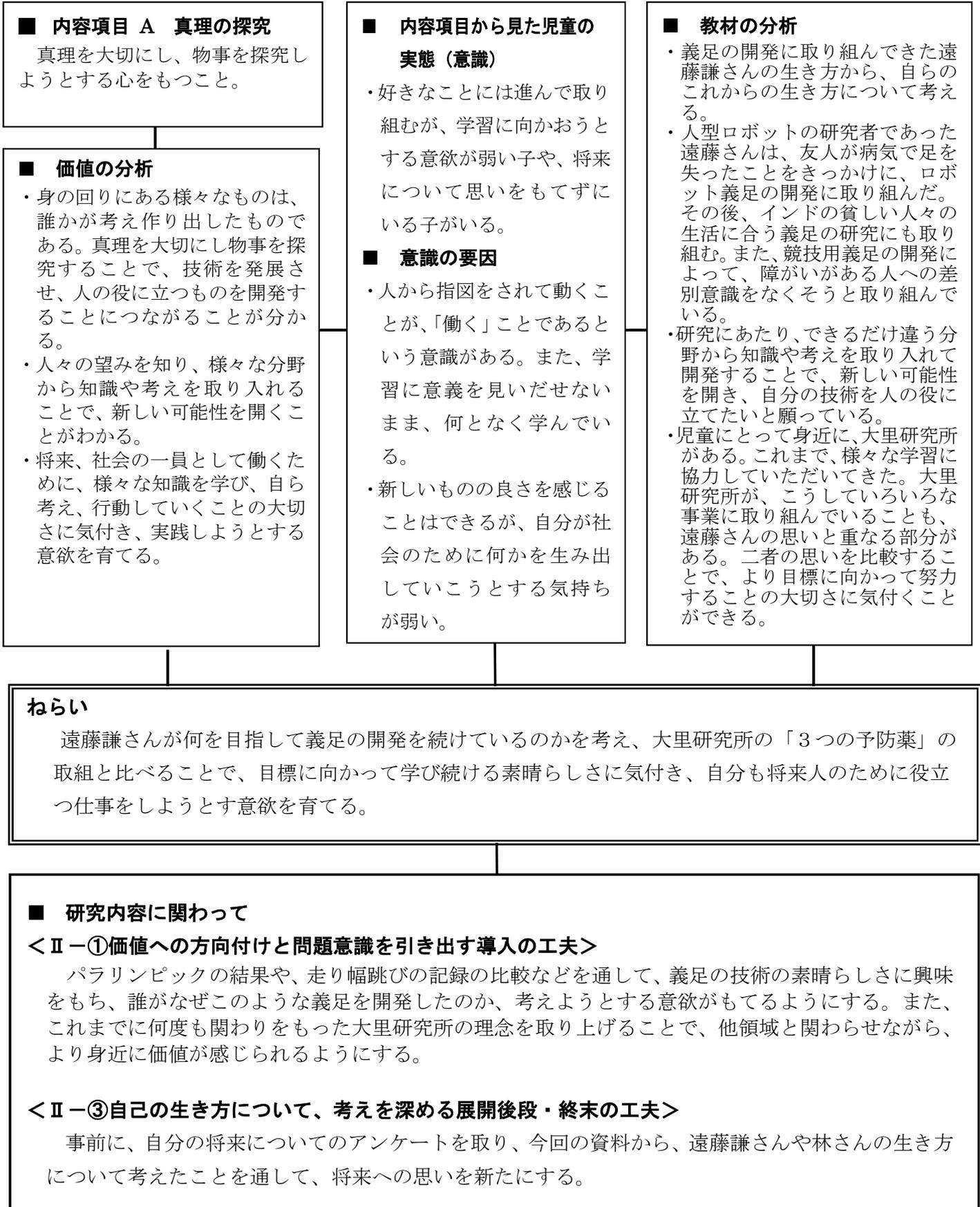


1 主題名 開発に願いをこめて

2 教材名 技術で「障がい」をなくしたい—遠藤 謙—〈出典：光文書院〉

3 主題構成表



## 4 学習指導過程

過程	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
<p>導入</p> <p>展開前段</p> <p>展開後段</p> <p>終末</p>	<p><b>1. 大里研究所の活動について思い出す。パラリンピックの写真を紹介する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで総合の学習などでお世話になった、大里研究所理事長の林さんの言葉を覚えていますか。大里研究所が、環境教育を行ったりブドウ栽培したりしているのは、健康で生きていくための、「3つの予防薬」という考え方からです。</li> <li>パラリンピックの記録の中には、オリンピック記録よりも素晴らしいものがあります。この記録は、選手の努力はもちろんですが、この競技用義足によって生み出されました。</li> </ul> <p><b>2. 課題を確認する。</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>遠藤謙さんや林さんの生き方から、自分の生き方について考えよう。</p> </div> <p><b>3. 資料「技術で「障がい」をなくしたい—遠藤謙—」を読んで、考えを話し合う。</b></p> <p>○感想を話しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3種類もの義足を開発するなんてすごい。</li> <li>友人のために義足をつくろうと考えるなんて、遠藤さんはやさしいと思った。</li> </ul> <p>◎遠藤さんは、何を目指して義足の開発を続けているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歩けなくなってしまった友人に、自由に歩いてほしいという思いから、開発を続けている。</li> <li>最初は自分の友人のためだけだったけれど、インドの少女との出会いによって、自分が開発した義足によって皆に笑顔になってほしいという思いから続けている。</li> <li>技術で障がいをなくすために、今も努力を続けている。</li> </ul> <p>○林さんと遠藤さんの生き方で、共通しているところはどこでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>誰かが幸せになるために、研究し続けているところ。</li> <li>一つのことだけではなく、様々な分野から知識を取り入れて研究しているところ。</li> <li>一つの成果が出て満足しているのではなく、新しい目標に向かってどんどん新しいことを考えて取り組んでいるところ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>遠藤さんや林さんのように、様々なことを学び、目標に向かって努力し続け、人の役に立つ働きができる人になろう。</p> </div> <p><b>4. 自分とつなげる</b></p> <p>○事前アンケートで、自分の学習についての思いや将来について書いてもらいました。今日の学習を通して、変わったことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係ない、学ぶ意味がないと思っていたことでも、目標につながっていくかもしれない。これから、進んで学習していきたいと思った。</li> <li>自分も人の役に立つことができる大人になれるよう努力したい。</li> </ul> <p><b>5. 教師の説話を聞く。</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブドウ農園を見学した時の写真から、なぜ大里研究所がブドウ栽培を始めたのかを思い起こさせる。</li> <li>予防医学とブドウ栽培、一見関わりのないような事業に取り組んでいるのはなぜか、大里研究所の「3つの予防薬」について知る。</li> <li>走り幅跳びの記録など、健常者よりも優れた記録を紹介し、驚きと興味をもたせる。</li> <li>本文に入る前に、「障がい」について確認する。</li> <li>遠藤さんが、3種類の義足を開発したことをつかむ。</li> <li>常に新しい目標をもち、誰かのために研究を続けている、遠藤さんの思いを理解する。 (他者理解)</li> <li>3種類の義足の開発が、それぞれどのような思いで行われたのかを、視覚的に分かりやすく板書にまとめ、大里研究所の「3つの予防薬」と比較できるようにする。</li> <li>どちらも、目標に向かって様々な分野から学び、努力し続けていることをつかむ。 (価値理解)</li> <li>どんな気持ちで学習に臨んでいるか、将来どんな大人になりたいかなどを尋ねた事前アンケートの結果を紹介しながら、遠藤さんや林さんの生き方と自分の姿を比較し、考える。</li> <li>自分の学ぶ姿勢や将来への思いを、遠藤さんや林さんの生き方と比べて、変えていきたいと感じた子を価値付け、広める。 (自己理解)</li> <li>林さんからのメッセージを紹介する。</li> </ul>



## 4 学習指導過程

過程	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助
導入	<p><b>1. 大里研究所の活動について思い出す。パラリンピックの写真を紹介する。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで総合の学習などでお世話になった、大里研究所理事長の林さんの言葉を覚えていますか。大里研究所が、環境教育を行ったりブドウ栽培したりしているのは、健康で生きていくための、「3つの予防薬」という考え方からです。</li> <li>パラリンピックの記録の中には、オリンピック記録よりも素晴らしいものがあります。この記録は、選手の努力はもちろんですが、この競技用義足によって生み出されました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブドウ農園を見学した時の写真から、なぜ大里研究所がブドウ栽培を始めたのかを思い起こさせる。</li> <li>予防医学とブドウ栽培、一見関わりのないような事業に取り組んでいるのはなぜか、大里研究所の「3つの予防薬」について知る。</li> </ul>
展開前段	<p><b>2. 課題を確認する。</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>遠藤謙さんや林さんの生き方から、自分の生き方について考えよう。</p> </div> <p><b>3. 資料「技術で「障がい」をなくしたい—遠藤謙—」を読んで、考えを話し合う。</b></p> <p>○感想を話しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3種類もの義足を開発するなんてすごい。</li> <li>友人のために義足をつくろうと考えるなんて、遠藤さんはやさしいと思った。</li> </ul> <p>◎遠藤さんは、何を目指して義足の開発を続けているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歩けなくなってしまった友人に、自由に歩いてほしいという思いから、開発を続けている。</li> <li>最初は自分の友人のためだけだったけれど、インドの少女との出会いによって、自分が開発した義足によって皆に笑顔になってほしいという思いから続けている。</li> <li>技術で障がいをなくすために、今も努力を続けている。</li> </ul> <p>○林さんと遠藤さんの生き方で、共通しているところはどこでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>誰かが幸せになるために、研究し続けているところ。</li> <li>一つのことだけではなく、様々な分野から知識を取り入れて研究しているところ。</li> <li>一つの成果が出て満足しているのではなく、新しい目標に向かってどんどん新しいことを考えて取り組んでいるところ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>遠藤さんや林さんのように、様々なことを学び、目標に向かって努力し続け、人の役に立つ働きができる人になろう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>走り幅跳びの記録など、健常者よりも優れた記録を紹介し、驚きと興味をもたせる。</li> <li>本文に入る前に、「障がい」について確認する。</li> <li>遠藤さんが、3種類の義足を開発したことをつかむ。</li> <li>常に新しい目標をもち、誰かのために研究を続けている、遠藤さんの思いを理解する。 (他者理解)</li> <li>3種類の義足の開発が、それぞれどのような思いで行われたのかを、視覚的に分かりやすく板書にまとめ、大里研究所の「3つの予防薬」と比較できるようにする。</li> <li>どちらも、目標に向かって様々な分野から学び、努力し続けていることをつかむ。 (価値理解)</li> </ul>
展開後段 終末	<p><b>4. 自分とつなげる</b></p> <p>○事前アンケートで、自分の学習についての思いや将来について書いてもらいました。今日の学習を通して、変わったことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関係ない、学ぶ意味がないと思っていたことでも、目標につながっていくかもしれない。これから、進んで学習していきたいと思った。</li> <li>自分も人の役に立つことができる大人になれるよう努力したい。</li> </ul> <p><b>5. 教師の説話を聞く。</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どんな気持ちで学習に臨んでいるか、将来どんな大人になりたいかなどを尋ねた事前アンケートの結果を紹介しながら、遠藤さんや林さんの生き方と自分の姿を比較し、考える。</li> <li>自分の学ぶ姿勢や将来への思いを、遠藤さんや林さんの生き方と比べて、変えていきたいと感じた子を価値付け、広める。 (自己理解)</li> <li>林さんからのメッセージを紹介する。</li> </ul>

